

共生共創事業

2026年度 ラインアップ紹介

神奈川県では、「ともに生きる ともに創る」を目標に、年齢や障がいなどにかかわらず、子どもから大人まで、すべての人が舞台芸術に参加し楽しめる「共生共創事業」を実施しています。舞台芸術に触れ、「知る」ことから始まり、心や身体が動く感覚を「感じる」——そんな体験が生まれています。あなたも共生共創事業に「参加」してみませんか。

知る
感じる
参加する

精神障害を考える演劇ワークショップ・プロジェクト

ひとりひとりの「生きざま」が表現で立ちあがる



日程 2027年3月6日【土】 会場 横浜市開港記念会館 講堂

演劇 音楽

メンタルに不調を抱えながら表現活動をしているOUTBACKプロジェクトと演出家・多田淳之介、音楽家・西井夕紀子が県内の精神科病院でワークショップと交流を重ね、そのプロセスをパフォーマンスとして発表する場をひらきます。2026年度は3年間の蓄積をもとに、より多くの人に届く場づくりを目指します。

撮影：橋本貴雄

ともいき みんなのスマイル・コンサート

声を出しても身体が動いても大丈夫。みんなで一緒に生の音楽を楽しもう！



音楽

県内の特別支援学校の生徒・児童を主な対象とした、神奈川フィルハーモニー管弦楽団による参加型コンサート。安心して鑑賞できるよう、段差のない経路の確認や、看護師・手話通訳の手配などにも取り組みます。生徒・児童も一緒に、聞き慣れた音楽とともに、合唱や手拍子で参加できるプログラムです。2026年度は、小田原からお届けします！



目指す姿・思い

- 私たちはみな「個性」を持っています。誰もが持つ違いを「とことん」活かし、自分たちの表現を生み出しています。
- 劇場やホール、さらには普段暮らしている地域の中も「舞台」として、その表現を突き詰めながら、作品を創り上げます。
- みる人もつくる人も、誰もが「ぞくぞく」するような興奮や感動が広がっていく活動を目指しています。

2026年度の事業詳細・最新情報は共生共創事業Webサイトで <https://kyosei-kyoso.jp/events/lineup2026/>



事業者・団体の皆様へ

共生共創事業では、シニア劇団への出演依頼やワークショップに関する問合せ、広報媒体への掲載や取材希望などの相談・質問を受け付けております。下記お問合せまでご連絡ください。

お問合せ

公益財団法人神奈川芸術文化財団 社会連携ポータル課
〒231-0023 横浜市中区山下町252グランベル横浜ビル8階
045-222-0553(平日10:00~17:00) kyoso@kanagawa-af.org

主催：神奈川県(文化スポーツ観光局 文化課 文化創造グループ)
企画制作：公益財団法人神奈川芸術文化財団

共生共創事業

